

今日のトピック 自動車業界の2021年度4-6月期決算 米国、中国向けの好調などから大幅増収増益

自動車大手3社の2021年度4-6月期の連結決算は増収増益、トヨタは最高益更新

- 自動車大手3社の2021年度4-6月期の連結売上高と連結営業利益は、米国や中国で新車需要が伸び、ともに大幅な増収増益となりました。特にトヨタは原価低減に加えて、販売インセンティブの抑制、多目的スポーツ車（SUV）を中心とした車種構成の改善などが販売収益を押し上げ連結営業利益は最高益を更新し、同利益率も12.6%と極めて高水準となりました。通期も3社ともに増収、増益の見通しです。
- トヨタグループの主要8社の2021年度4-6月期の連結決算は、全社が増収増益となりました。電動化に対応した投資負担や原材料高が懸念されましたが、米国や中国で新車需要が伸びたことに加えて、SUVやミニバンといった単価が高い車種向けの伸びが収益をけん引しました。

【自動車大手3社の連結業績】

企業名	売上高 (億円)		営業利益 (億円)		21年度為替想定 (円) (円/米ドル)
	21年4-6月期	22年3月期見通し	21年4-6月期	22年3月期見通し	
トヨタ自動車	79,356 (+72)	300,000 (+10)	9,975 (72倍)	25,000 (+14)	105
ホンダ	35,839 (+69)	154,500 (+17)	2,432 (-)	7,800 (+18)	106
日産自動車	20,082 (+71)	97,500 (+24)	757 (-)	1,500 (-)	*108

【トヨタグループ各社の連結業績】

企業名	売上高 (億円)		営業利益 (億円)		21年度為替想定 (円) (円/米ドル)
	21年4-6月期	22年3月期見通し	21年4-6月期	22年3月期見通し	
デンソー	13,569 (+77)	55,400 (+12)	1,072 (-)	4,400 (+184)	106
アイシン精機	9,775 (+76)	39,500 (+12)	599 (-)	2,200 (+51)	*107
豊田自動織機	6,169 (+43)	26,000 (+23)	575 (-)	1,500 (+27)	106
豊田通商	18,721 (+57)	*	760 (+297)	2,320 (+9)	*
ジェイテクト	3,442 (+76)	14,000 (+12)	89 (-)	450 (+183)	106
トヨタ紡織	3,543 (+67)	14,000 (+10)	178 (-)	720 (+26)	106
豊田合成	2,031 (+83)	8,400 (+16)	113 (-)	530 (+45)	*105
愛知製鋼	616 (+70)	2,570 (+25)	25 (-)	50 (+40)	*

(注1) カッコ内は前年同期比増減率、単位は%。トヨタ自動車、ホンダ、デンソー、アイシン精機、豊田自動織機、豊田通商、ジェイテクト、トヨタ紡織、豊田合成は国際会計基準。

(注2) トヨタ自動車の主要グループ8社は日本経済新聞社の分類による。為替想定は21年度の円/米ドル想定レート。

(注3) (*) 豊田通商は売上高見通しと為替想定は未公表。愛知製鋼は為替想定未公表。日産自動車、豊田合成の為替想定は第2四半期以降。アイシン精機は第2四半期までの累計。

(出所) 各社決算資料やQUICKのデータなどを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

ここも
チェック!

2021年6月30日 EVシフトを受け『全固体電池』の実用化競争が加速
2021年5月19日 予想を上回った自動車業界の2020年度業績

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。